

# 平成 27 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120700	TEL	2998-9375		
事業コード	河川・水路維持管理事業	担当部課	河川課					
120705		グループ	工務・管理担当					
開始年度		昭和	25	年度	→	終了年度		
		平成		年度				
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市環境基本計画				所沢市公共物管理条例		
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	環境・自然	節	健全な水資源の保全《河川・水	基本方針	河川・水路機能の充実	
事業開始の背景	河川・水路の機能充実と生活環境保全のため、改修・整備および清掃・除草・修繕を実施する。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	河川・水路を適正に維持管理を行うことにより、氾濫による浸水被害の防止と良好な水辺環境の維持を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 25 年度	95	km		
	市内の河川及び水路			平成 26 年度	95	km		
事業の具体的な内容及び実施方法	1. 河川・水路の氾濫による浸水被害等の防止を図るため、改修・整備を行う。 2. パトロールや住民等の要望により、清掃・除草および修繕等を行う。 3. 地域に根づく川づくりを目指し、維持管理の一部を委託する。 4. 「水辺のサポーター制度」事業の推進。							
④経費	《会計種別》		一般会計	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)		
	当初予算			39,474	56,971	59,188		
	決算(見込み含む)			52,287	54,416			
	(非常勤特別職員)	(臨時の任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	※「財源内訳」について平成27年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費			3.40 人	6.15 人	53,634		
	事業費合計			82,506	108,050			
	財源内訳	一般財源			82,506	108,050	59,188	
	国・県支出金			0	0	0		
	その他( )			0	0	0		
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 25	H 26	H27見込み	将来目標	
	活動実績	維持管理(清掃)	実施延長	m	6,053	6,240	6,500	
		要望・通報件数	処理件数	件	215	182	200	
		改修・整備工事	改修・整備延長	m	148	145	400	
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 25	H 26	H27目標値	将来目標	
	成果指標	要望・通報処理率	要望・通報件数÷処理件数	件	目標値	215	182	
					実績	215	182	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	↑どちらかをチェックしてください	
⑦改善点	平成26年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)							
	再生砕石等利用することにより、コスト削減に努めた。							
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	河川・水路の適正な管理をする。		
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	河川・水路の適正な管理を継続する。		
	今年度の状況と今後の方向性	河川・水路の改修整備により、氾濫等が軽減する方向にあり、引き続き河川・水路の改修整備を進める。						
	評価日	H27.7.22	評価者職氏名	河川課長 當摩 卓				
⑨環境影響	有益な環境影響	3-2水環境の保全・回復	5-2安心な都市空間の整備	有害な環境影響を及ぼす原因活動	河川・水路の改修・整備及び清掃・除草・修繕を実施		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	有